1/2省エネ『カットワンシステム®』

取扱説明書

株式会社 日本エナジー研究所

本社: 姫路市豊富町御蔭414-2

TEL:079-264-6252 FAX:079-264-6253

詩 第3799565号

このたびは、日本エナジー研究所の「カットワンシステム」をお買い上げいただきまして ありがとうございます。お使いになる方や、他人の危害防止と財産の損害を未然に防ぎ、 商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

■カットワンは周波数、電圧に関係なくご使用できます。■

カットワン

CT-40 (銅鉄式40w) CT-110 (銅鉄式110w) CT-40E (電子式40w) CT-110E(電子式110w) 反射板

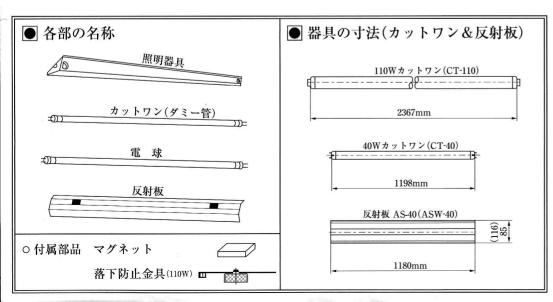
AS-40 (標準品) ASW-40 (巾広)

AS-40T (特注) ASW-40T (特注)

カットワン取付けにおける注意点

※必ずお読み下さい。

カットワンには銅鉄安定器専用と電子安定器専用(インバータ)の2種類があります。銅 鉄安定器は一部を除き全て共通です。(裏面参照)電子安定器はその品番以外には 使用できませんのでご注意下さい。(保証の対象になりません)



カットワンシステムの使い方(40W・110W共用)

● 〔取り付け開始前の準備〕

- 1.2灯式蛍光灯器具で銅鉄型であることを確認してください。
- 2. 電子安定器(インバータ)のカットワンについては別途ご相談ください。

反射板の選定をする(AS-40又はASW-40)

● {器具本体への取付(40W用)}

- ①既設の電球®2本を取外してください。
- ② カットワン **A40W用を本体にセットする。** (カットする方に取付ける)
- ③反射板 ②を本体にセットする。
- (・残す方の電球側に取付ける
- |・反射板のフィルムを取付ける前にはがしてください|

■ {器具本体への取付(110W用) }

- ①既設の電球®2本を取外してください。
- ③反射板 ©を本体にセットする。

∫反射板は40W用2枚をセンターで10ミリ位ダブ しらせてセットして下さい。1枚物に見えるように ∫

④第4図の110W用落下防止金具を取付けて ください。

● 〔マグネットの取付けについて〕

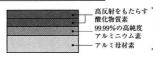
- 1. 第1図を参照してください。
- 2. 逆富士型タイプは反射板の斜面部に貼りつける。
- 3. 埋込型タイプは反射板の中央部に貼りつける。
- 4. マグネットの取付位置は(第3図)端から 約15cmの個所に2個貼りつけてください。
- 5. マグネットを取付けたあと指で強く押して固定してください。

● (反射板と電球の取付位置について)

1. 反射板のセンターと電球が直下で平行になる ように取付けてください。(第2図参照) (反射効率が最大となるようにセットされます)

反射率95%の高性能反射板

(国際規格ISO-9002認証)



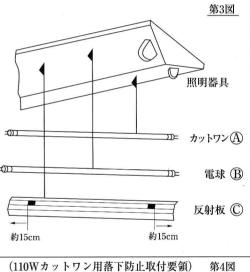
アルミ素材成分

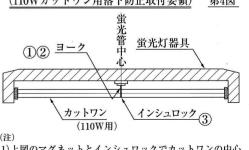
第2図 25mm 30mm 第2図 AS-40 断面図 ASW-40 断面図

遊富士型

第1図

埋込型





1)上図のマグネットとインシュロックでカットワンの中心 付近に取付けて下さい

- 2) 蛍光灯器具にマグネットを吸着させる
- 3) 電球とカットワンが平行になる様にインシュロックで調節して下さい
- 4)取付セット後のインシュロックは適当な長さに切って下さい

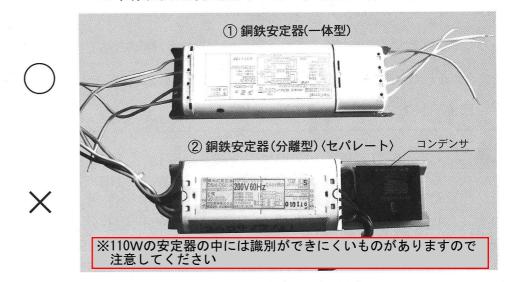
安全上の注意

△警告	:カットワンシステムを取り付ける際は必ず電源を切ってください。:カットワンの交換や電球の交換、反射板の清掃時には必ず電源を切ってください。(感電の原因になります)
⚠警告	:①銅鉄安定器②電子安定器 カットワンに貼付してある表示に必ず従ってください。:銅鉄安定器のカットワンには上記①のシールを貼付してあります。:電子安定器(インバータ)のカットワンには上記の②のシールを貼付してあります。
△警告	:グロウ式安定器にはカットワンは絶対に使用しないで下さい。(カットワン及び 安定器の破損に至る)
△警告	: 銅鉄安定器のカットワンは電子安定器(インバータ) に絶対に使用しないで下さい。 (損傷の原因になります。)
△警告	:防爆型蛍光灯器具及び防水型蛍光灯器具には使用しないで下さい。
△警告	:カットワンがセットされていて電球切れのときは、電球を速やかに取り替えるか 不良電球を外して下さい。(器具の損傷につながるケースもあります)
҈警告	:カットワンの取り付け取り外しの際は、素手で両極の口金部には絶対に触れないで下さい。(感電の原因になります)
△警告	:非常灯にはカットワンは使用しないで下さい。(主任技術者にご相談下さい)
1注意	:耐用年数を相当経過した安定器(8年以上目安)に使用した場合使用電球の照度 にバラツキを生じる場合があります。
①注意	:カットワンは100V及び200Vの商用電源で設計製作しておりますが、使用される 電源電圧の高低や周辺機器の条件によって安定器や電球、カットワン等に 悪影響を及ぼす事がありますのでご注意下さい。
①注意	:電球は製造メーカーによって各自製作されていますが、電源電圧や周囲の環境に よって寿命が左右されますのでご注意ください。(カットワンの場合も同様です)
!注意	:マグネットを反射板に取り付ける時両端より約15cm位を目安にして下さい。 (安定器とマグネットの間隔を開けて下さい)
1注意	:反射板は戸外での使用はさけて下さい。
!注意	:反射板を取付ける場合必ず手袋をご使用下さい。
①注意	:「メンテナンス」反射板の汚れ清掃時には薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で 拭いてください。

△警告

: 銅鉄安定器(40W及び110W)で分離型(セパレート)になっているものは、カットワンは使用しないでください。分離型に取り付けた場合、一部の機種でコンデンサを破損する恐れがあります。

ご不明なときは代理店かメーカーまでお問い合わせ下さい



!!注意

カットワンは著しく耐用年数を経過した安定器に取り付ける場合ご注意下さい。 (一般に安定器の耐用年数は平均使用で4万時間と考えられていますが、カットワン使用中トラブルが発生した場合、因果関係が特定できないため)

次の表を参考にして下さい。(某メーカーの資料より抜粋)

●電気用品安全法の技術基準の電気絶縁材料の限界(40,000時間)は、平均的耐用年限と考えられ、 実際には部品の製造のばらつきがあり、30,000時間から摩耗故障期(老人期の故障期間)に入る。

上記により、年間点灯時間が3,000時間、5,000時間、8,000時間の使用時期(主な用途区分及び電源電圧、周囲温度を区分して解説表1の通り適正交換時期)を目安として算出した。

	使用時間	3,000時間(10時間/日)				5,000時間(17時間/日)				8,000時間(24時間/日)			
	主な用途	事務所、工場(一般)、店舗				工場(2交替)				工場(全日操業)24時間点灯			
使用	電圧	定格		105%		定格		105%		定格		105%	
条件	温度(℃)	30以下	40	30以下	40	30以下	40	30以下	40	30以下	40	30以下	40
3	を換時期(年)	10	5	7	3.5	6	3	4	2	3.8	1.9	2.5	1.3

製品保証	保証期間は1カ年ですが、この器具の平均的な寿命の目安は銅鉄安定器及び 電子安定器ともに約10年です。
修理サービス	ご使用中に異常が生じた時は、お使いになるのをやめ、使用している電源を切って 販売店かメーカーまでお知らせください。